

## 令和2年度 学校評価表の目標達成のための重点事業(中間評価)

学校評価委員会

| 部署       | 令和2年度 目標達成のための重点事業               | 改善点・提言  |
|----------|----------------------------------|---|
| 教務・庶務・防災 | 保護者・地域への情報発信の充実                  | <p>・高松だより号外、HP更新など例年以上に情報ができた。</p> <p>・コロナ感染症対策や豪雨による臨時休業の対応に苦慮し、連絡の徹底、円滑な運営が思うようにすすめられなかった。</p> <p>・コロナ対策に配慮しながら、防災訓練等は予定通り実施できた。</p>  |
|          | 組織の円滑な運営                         |   |
|          | 情報の共有化の工夫                        |   |
|          | 防災訓練の実施と工夫、防災危機管理意識の向上           |   |
| 情報ネットワーク | 情報ネットワークの更新管理                    | <p>・情報ネットワークの更新に際し周知が遅れ不便かける部分があったが何とか無事に終了させることができた。</p> <p>・ICT機器の更新が行われつつあり、他部署との連携を行い、有益な情報を交換し合い有効利用ができるよう心掛けたい。</p> <p>・個人情報管理については現在研修を行い情報セキュリティに対する意識付けを行っている。</p>   |
|          | 校内LANについての環境整備                   |   |
|          | 個人情報について、適切なデータ管理を徹底する(アクセス制限など) |   |
|          | 職員間の情報共有に関して、イントラの充実にすすめる        |   |
| 授業計画     | 学習効果を高める時間割編成の研究                 | <p>・休校明けの課題確認テストが予定と異なったが、計画変更し実施した。</p> <p>・特編授業、3年テスト返却もバランスを考慮して計画できた。</p> <p>・科目選択は早くから取り組んだが、クラス数が減少する中での開講科目決定には課題が残った。</p>   |
|          | 考査・特編の計画・実施                      |   |
|          | 科目選択及び講座編成の工夫                    |   |
| 進路指導     | 進路通信・学年進路通信の発行、模試結果の分析           | <p>・コロナ感染症拡大の影響により、信州大学説明会、2学年の修学旅行、1学年の進路研修旅行等、進路やキャリア学習、探求学習に関わる重要な行事が中止となってしまったが、オンライン等を活用した指導を工夫した。2学年では修学旅行に向けて進めてきた探究的な学習をグループごとにまとめてコース別成果発表会を行い、さらに訪問予定だった大学と結んでリモート講義を行った。1学年では、情報科、進路係、学年とが連携を取り、探究的な要素を取り入れ、地元や学問分野に関する探究を深めつつ、自己の進路への意識を高めた。また、大学教授によるリモート講演会を実施し、12月には社会人講話(対面実施)も実施した。</p> <p>・進路通信を時宜に応じて発行し、生徒への情報提供や進路意識の向上を図っている。各学年も、模試・探究学習・学習指導等多岐にわたる内容を進路通信で伝えている。</p> <p>・前年度の入試結果・最新の入試動向などをまとめた資料を、学校評議員会・同窓会・PTA等に提供した。</p> <p>・第1回目となる「大学入学共通テスト」に向けて、適時情報を発信しながら出願・確認作業を進めてきた。</p> <p>・進路検討会については、コロナの影響による模試結果送付の遅れ等もあり、初回の実施機会を逃してしまった。今後機会をとらえて実施をしていきたい。</p> |
|          | 進路情報の提供                          |   |
|          | 進路検討会議の実施                        |   |
|          | 地区懇談会への資料提供                      |   |
|          | キャリア教育全般                         |   |
|          |                                  |   |
| 学習指導     | 学習計画の立案と実施 シラバスの作成               | <p>コロナの影響で、5月の家庭学習習慣の集計は例年通り行うことが出来なかった。夏休みは短縮されたが、補習は各学年実施することができた。その他についてはほぼ計画通りに実施してきている。学習室は部屋を移動し、個人ブースを30にまで拡張することができた。</p>   |
|          | 小論文指導                            |   |
|          | 補習計画                             |   |
|          | 総合的な探究の時間                        |   |
|          | 人権平和学習(10月)                      |   |
|          | 学習室・自習室の環境整備                     |   |
|          | 生徒による授業評価の実施と分析                  |   |
|          | 授業公開・研究授業などの立案・計画                |   |
| 図書視聴覚    | 日常および学校行事での放送協力                  | <p>各分担ごとに、着実に計画通り進んでいる。探究学習や進路に関する情報など、必要な時に適切な資料を提供できるよう心掛けている。</p>  |
|          | 図書通信の発行                          |   |
|          | 各学年・係と連携した情報提供                   |   |
|          | 小論文・面接などの資料提供                    |   |
| 生活指導     | 安心・安全な学校づくり                      | <p>多くの生徒は規律正しい生活を送っている。</p> <p>いじめ事案に該当する事案が生徒保護者から担任等に相談されているが、早期の対応により大きな問題に発展することなく済んでいる。引き続き、見守りと生徒が相談しやすい関係をつくっていききたい。</p> <p>自転車の交通事故は昨年よりも多く報告されており、引き続き交通安全指導を行っていききたい。</p>   |
|          | 基本的な生活習慣の確立                      |   |
|          | 情報の共有と指導体制の確立                    |   |

|       |                          |  |
|-------|--------------------------|--|
| 生徒会指導 | 高松92宣言の遵守                | <p>・コロナの影響で行えない、または、形を変えざるを得ない行事が多かった。</p> <p>・来年度に向け、特に文化祭については一から考え直す事になる。</p>   |
|       | 高松祭などの行事の運営              |  |
|       | 委員会活動の活発化                |  |
|       | 班活動の活発化                  |  |
| 教育相談  | アンケートによるニーズの把握と問題の発見及び予防 | <p>悩みアンケートおよび学校環境適応感尺度「アセス」は一定の役割を果たしていると思われる。係会や教科担当者会等を通じて、生徒の情報共有や合理的配慮についての理解を深め、生徒・保護者に丁寧に関わり、SC・SSWと連携しつつ遺漏のない支援及び環境整備を図っていきたい。</p>  |
|       | 生徒・保護者の支援及び環境整備          |  |
| 保健衛生  | 生徒・職員の健康管理               | <p>コロナの影響で課題は多いが、引き続き安全面に配慮しながら、生徒、職員の健康状態を見守っていきたい。</p>   |
|       | 学校安全の徹底                  |  |
| 美化    | 全校生徒の美化・環境意識の向上          | <p>感染症対策として個人のゴミの持ち帰りに全校で取り組んでいるが、経過とともに徹底されない面が出てきたこと、班活動で出る衛生ゴミの処分方法は新たな課題として対処が必要と考えている。</p>  |
| PTA   | 学校と保護者の連携                | <p>入学式当日に、1学年PTA評議員会を発足させたが、それ以外の行事はコロナウィルスの拡大に配慮してすべて中止をした。</p>   |
| 行政    | 校舎内外の環境整備の推進             | <p>新型コロナウイルスの感染対策として、トイレの蛇口の自動水栓化、教室への換気用扇風機の設置、消毒液の購入等を行い感染予防に努めた。また、樹木の選定・伐採、小破修繕事業等限られた予算の中、環境整備に努めた。</p> <p>窓口対応や電話対応等、新設・丁寧な対応に努めた。</p>   |
|       | エコマネジメント長野への取組推進         |  |
|       | 来校者等への親切・丁寧な対応           |  |
| 1学年   | Classiの活用と家庭学習習慣の確立      | <p>休校中の学習の取戻しや生徒とのツールとしてclassiを活用している。生徒の不安払拭のために、アンケート機能を活用し、細やかなケアを行うことで、基本的な生活習慣、学習習慣の徹底に努めた。班活動と両立できるよう工夫し取り組むことの意義や大切さも、個々の面談を通じて投げかけ、ともに考えている。また、HR、学年集会、学年通信を通して、安心安全な学校生活の重要性を継続的に指導している。初心を忘れず、将来の自分を想像し、その為に今何をすべきかを考えることの大切さを引き続き呼び掛けていきたい。</p> |
|       | 挨拶・清掃など基本的な生活習慣の確立       |  |
|       | いじめ・暴力などに対する人権感覚の育成      |  |
| 2学年   | 家庭学習習慣の確立                | <p>日頃の家庭学習の充実指導のため、学習記録、Classiの利用など取り組んだ。基本的な生活習慣、班活動の両立について、個々の生徒との面談等を通じ指導を行っている。いじめ・暴力などについては、HRや学年集会などでも取り上げながら、その重要性を引き続き理解させたい。家庭連絡を密に行うこと、保護者懇談を通じて信頼関係と協力体制を強めていくことを意識しながら継続していきたい。</p>  |
|       | 挨拶・清掃など基本的な生活習慣の確立       |  |
|       | いじめ・暴力などに対する人権感覚の育成      |  |
|       | 保護者との信頼関係の確立             |  |
| 3学年   | 目標目的を重視した志望の進路実現         | <p>本人、保護者と懇談を丁寧に行い共通認識の下で進路選択をできるよう心掛けた。大学入試制度が変わることに加え新型コロナへの対応により例年と異なる状況が多く、最新情報入手し着実に進路指導ができるよう留意した。生徒たちが目標としてきた大会や行事等が中止になる中で生徒たちの気持ちに寄り添い新たな目標を迎えるよう配慮して指導した。18歳での選挙権について意識をさせ行使できるよう指導した。最終学年として個々にも集団としても成長した姿となるよう指導を継続していきたい。</p>                |
|       | 社会性・協働性の育成               |  |
|       | 生徒保護者と学校の連携              |  |